

# 江の川（下流）・高津川水害タイムラインの見直し

---

令和3年6月24日

浜田河川国道事務所

## 江の川（下流）・高津川水害タイムライン簡易版の作成

# 江の川（下流）・高津川水害タイムライン簡易版の作成

■「令和2年7月豪雨のような洪水では、行動項目の多いタイムライン詳細版での対応は困難（煩雑）である。必要最低限の行動項目を記載した簡易的なチェックリストが必要である」等の意見を踏まえ、行動の漏れがないかを俯瞰的に確認するために、詳細版に記載されている項目のうち、◎(主体的な行動、情報の発信)となっている行動（下図①）の**第2階層を抽出した（下図②）簡易版タイムライン素案を作成し第1回検討会で提示した。**

### 詳細版

目標：早期避難（外水） 警戒レベル3 警戒レベル移行の参考情報：洪水移行のトリガー：台風情報、翌日までの早期注意情報（警戒級（大雨）の可能性）

No.	防炎行動項目	実施状況 チェック欄	松江地方気象台
	<b>第1階層</b>		
	<b>第2階層</b>		
	<b>第3階層</b> (行動手段・内容)		
323	洪水予報 氾濫警戒情報（避難判断水位） （江津市 谷住郷水位観測所 江津市 川平水位観測所 川本町 川本水位観測所 美郷町 都賀水位観測所 邑南町 大津水位観測所）	<input type="checkbox"/>	◎
324		<input type="checkbox"/>	◎
325		<input type="checkbox"/>	◎
326		<input type="checkbox"/>	◎
327	タイムライン内部会議	<input type="checkbox"/>	○
328		<input type="checkbox"/>	○
329		<input type="checkbox"/>	○
330	体制の構築		
331	機関内防災体制の確認	<input type="checkbox"/>	○
332		<input type="checkbox"/>	○
333		<input type="checkbox"/>	○
334	リエゾン体制の確認	<input type="checkbox"/>	◎
335		<input type="checkbox"/>	◎
336	防災エキスパート等の要請	<input type="checkbox"/>	○
337	支所機能の移転	<input type="checkbox"/>	○

### 簡易版

ル	のトリガ	参考情報	タイムライン移行	分類	松江地方気象台	浜田河川国道事務所	浜田河川国道事務所 (道路)
1	台風情報、翌日までの早期注意情報（警戒級（大雨）の可能性）	目標：早期避難（外水） 洪水警戒、洪水警戒の危険度分布（警戒）	タイムライン移行	組織体制	①リエゾン体制の確認	①タイムライン内部会議の実施 ①リエゾン体制の確認 ①防災エキスパート等の要請	①リエゾン体制の確認
2				伝達・広報	②洪水予報氾濫警戒情報（避難判断水位）	②洪水予報氾濫警戒情報（避難判断水位）	②洪水予報氾濫警戒情報（避難判断水位）

①◎となっている行動項目

②行動目的ごとに抽出

【分類（行動目的）※次ページ参照】

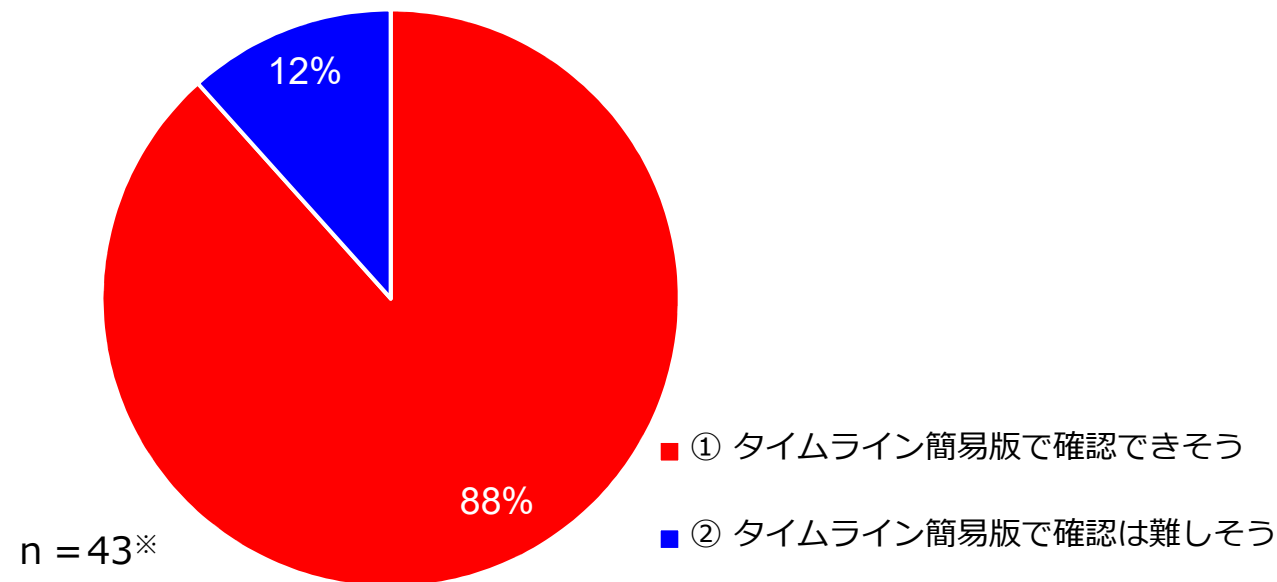
①：組織体制	⑧：水防活動
②：配備及び動員	⑨：交通確保対策
③：情報収集伝達	⑩：要配慮者支援
④：災害広報・広聴	⑪：電力施設応急対策
⑤：避難支援	⑫：水道施設応急対策
⑥：避難所開設・運営	⑬：下水道施設応急対策
⑦：消防等活動（救助）	⑭：電信電話施設等応急対策

# タイムライン簡易版に対する意見照会結果

- 第1回検討会で提示した素案に対する意見照会での各機関からの回答結果を示す。
- 各機関から得られた意見を踏まえ、令和2年度版のタイムラインとして見直しを行う（対応は次ページ参照）。

## 質問1.現在、検討しているタイムライン簡易版を用いて行動の確認ができそうでしょうか。

- **多くの機関（88%）からタイムライン簡易版で行動の確認ができそう**とのご意見をいただいた。
- 自由意見でも、「各機関の実施項目がレベル毎にまとめてある為、**詳細版よりも使用しやすいと感じる**（特に災害や復旧対応中の際には、詳細版で対応項目を追いかける手間が省ける為とてもありがたい。）」との意見をいただいた。



# 意見照会結果への対応（タイムライン簡易版）

- 第1回検討会後の意見照会では、**多くの機関（88%）からタイムライン簡易版で行動の確認ができそう**との回答であった一方で、**一部、修正等に関するご意見**もいただいております。これらを踏まえ、タイムライン簡易版を修正しました。
- すべての機関の意見を反映することは難しく、今後も引き続き、検討会での意見交換を通じて、より使いやすいタイムラインとなるように継続的な検討を実施する。

いただいたご意見	いただいたご意見への対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>文字を大きくする。</li> <li>他タイムラインのように蛇腹式で折りたためて持ち歩くことができるものを希望。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>文字が大きくなるように、A2サイズとし、折りたたみ式とする</b>（出水期までに印刷物を準備）。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>同じ様な項目（内容）が重複しているため一元化しては。 例：③気象、台風情報の収集③気象注意報警報の収集 等</li> <li>復旧作業等のため県土整備事務所含めて③被害情報の確認が必要。河川課も水防本部として③被害状況の確認が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>同様の内容の項目で重複している項目は一元化</b>できるように、機関から<b>要望のあった項目の表現の修正および追記</b>を実施。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>同一機関の各課は横並びにしてほしいを入れて欲しい。</li> <li>複数の課を統合して機関名のひとつの枠として、各課の独自行動を色分けして記載（シートサイズの縮小、文字サイズの拡大による見やすさ向上）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>同一機関の各課が横並びになるように配置を修正。</b></li> <li>複数の課を統合して機関名のひとつの枠として、見やすさの向上を図る点については、引き続き検討会の中で改良の議論を重ねる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>項目は厳選すべき 例：気象情報の収集などは当たり前のことであり、簡易版にあえて記載する必要はない。レベル0や1段階での道路点検や河川点検は通常業務で対応しており、記載は不要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他にも項目数を削減するご意見をいただいております。項目厳選の必要性は把握しております。</li> <li>一方で、<b>多機関連携の観点から、防災部局では当たり前のことであっても、他機関にとっては、重要な項目もあるため、項目厳選やわかりやすい表現への修正については、引き続き検討会の中で改良</b>の議論を重ねていく。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>構成団体の要望に基づくいくつかのパターンを用意してほしい。</li> <li>パターン（詳細版、簡易版、概要版）が多くなると情報が煩雑（後任引き継ぎ時にも迷うと思われるので、詳細版をひな形として各機関で判りやすいオリジナル版を作成すべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>簡易版への要望がある一方で、パターン数が多くなると煩雑になり引き継ぎ時の懸念事項も発生する</b>のご意見もあることから、当面は、<b>簡易版は今年度作成したパターン</b>を基本とするが、検討会での議論を踏まえて改良を図る。</li> <li>詳細版、簡易版、概要版は常に最新の情報を、出水期前に共有する。</li> </ul>

⇒すべての機関の意見を反映することは難しく、運用と意見交換を引き続き実施して、より使いやすいタイムラインを検討していく。

意見例：

簡易版は「自機関の必須事項のみ記載したチェックシート」であれば十分と感じる。「他機関の動きを知りたいときは詳細版を参照する」との割り切りも必要。等

## 江の川（下流）・高津川タイムライン運用支援システム（案）の作成

# 江の川（下流）・高津川水害タイムライン運用支援システム（案）の作成

- 意見照会でいただいたご意見結果（確認したいwebサイト）を踏まえて、Web上に点在している情報を集約したシステム（案）を構築。
- タイムライン運用支援システムを事務所HPへの掲載を検討。

## 機能①

警報や水位等のリンクを集約  
→発令情報を容易に把握



## 機能③

簡易版や運用方法を確認

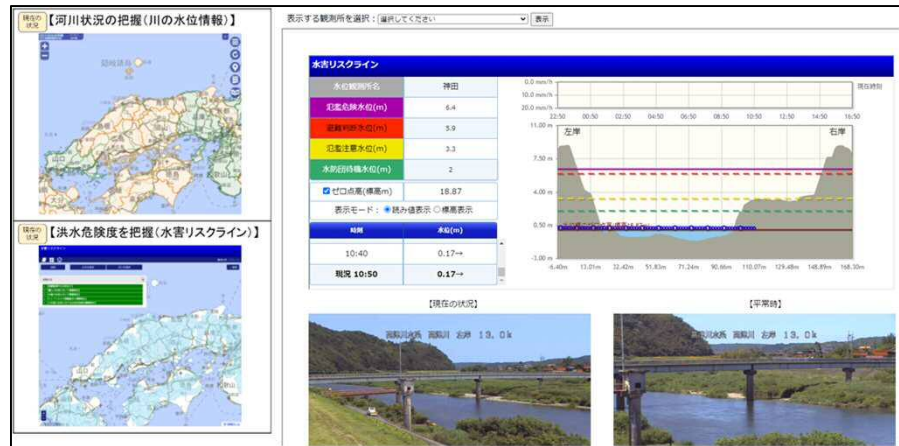
## 機能②

Youtubeで水位局の動画を確認

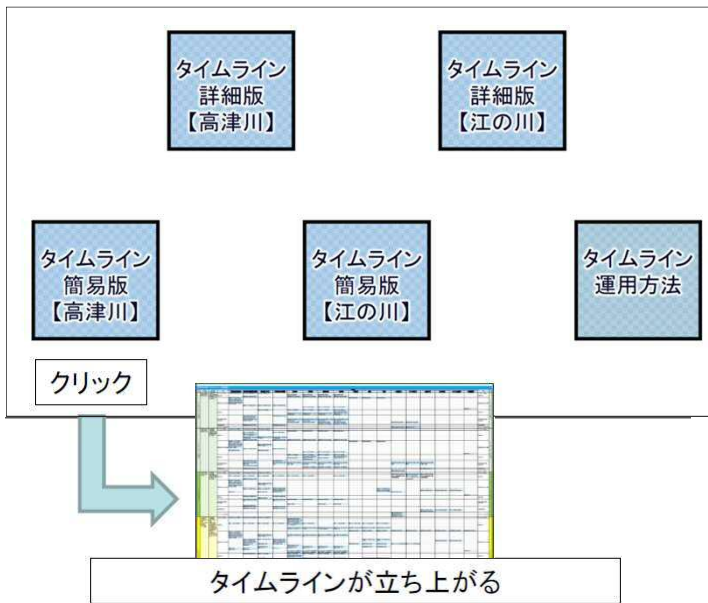
【主な3つの機能】  
 ①警報等の情報のリンクを一元化して情報にアクセスしやすい、②江の川・高津川のカメラ映像（YouTube）にアクセスしやすい、③タイムラインや運用方法を確認できる。

## 機能①

必要な情報のリンクを一元化して情報にアクセスしやすい（下図は水位情報の例）



## 機能③



## 機能②

江の川・高津川のカメラ映像（YouTube）にアクセスしやすい

【Youtubeで確認】

高津川水系【高津川】 高津川 水位観測所	江の川水系【下流】 川平 水位観測所
高津川水系【高津川】 神田 水位観測所	江の川水系【下流】 川本 水位観測所
高津川水系【高津川】 神田 水位観測所	江の川水系【上流】 南郷敷
高津川水系【高津川】 神田 水位観測所	江の川水系【上流】 寺戸
高津川水系【高津川】 神田 水位観測所	江の川水系【上流】 鹿沙門橋





## 災害対策基本法の改正に伴う避難情報の変更点

# 災害対策基本法の改正に伴う避難情報の変更点

- 災害対策基本法が令和3年に改正されたことを受け、内閣府より新たに「**避難情報に関するガイドライン**」が公表された。
- 避難情報の名称等が変更された（避難勧告は廃止され避難指示に一本化等）。

## 令和3年5月20日から ひなんしじ **避難指示**で必ず避難 ひなんかんこく **避難勧告は廃止**です

警戒レベル	新たな避難情報等	これまでの避難情報等
5	 <b>緊急安全確保</b> ※1	災害発生情報 (発生を確認したときに発令)
4	 <b>避難指示</b> ※2	・避難指示(緊急) ・避難勧告
3	 <b>高齢者等避難</b> ※3	避難準備・ 高齢者等避難開始
2	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	早期注意情報 (気象庁)	早期注意情報 (気象庁)

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。  
 ※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることとなります。  
 ※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じて普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。**警戒レベル5緊急安全確保の発令を待ってはいけません！**

避難勧告は廃止されます。これからは、**警戒レベル4避難指示**で危険な場所から全員避難しましょう。

避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は、**警戒レベル3高齢者等避難**で危険な場所から避難しましょう。

内閣府(防災担当)・消防庁

「避難」って何すればいいの？

小中学校や公民館に行くことだけが避難ではありません。「避難」とは「難」を「避」けること。下の4つの行動があります。

**行政が指定した避難場所への立退き避難**

自ら携行するもの  
・マスク  
・消毒液  
・体温計  
・スリッパ 等

小・中学校  
公民館

**安全な親戚・知人宅への立退き避難**

普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。

※ハザードマップで安全かどうかを確認しましょう。

親戚・知人宅

普段からどう行動するか決めておきましょう

**安全なホテル・旅館への立退き避難**

通常の宿泊料が必要ですが、事前に予約・確認しましょう。

※ハザードマップで安全かどうかを確認しましょう。

ホテル  
旅館

**屋内安全確保**

ハザードマップで以下の「3つの条件」を確認し自宅にいても大丈夫かを確認することが必要です。

ここなら安全！

--- 想定最大浸水深 ---

※土砂災害の危険がある区域では立退き避難が原則です。

「3つの条件」が確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です

- 1 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない(入っていると...)
  - 流速が速いため、木造家屋は倒壊するおそれがあります
  - 地面が崩れ家屋は建物ごと崩壊するおそれがあります
- 2 浸水深より居室は高い
  - 3階 5m~10m浸水 (1階上~4階下浸水)
  - 2階 3m~5m浸水 (2階上~1階下浸水)
  - 1階 0.5m~2m浸水 (1階上~1階下浸水)
  - 1階床下 0.5m浸水 (1階床下浸水)
- 3 水がひくまで我慢でき、水・食糧などの備えが十分(十分じゃないと...)
  - 水、食糧、薬等の確保が困難になるほか、電気、ガス、水道、トイレ等の使用ができなくなるおそれがあります

※1 家屋倒壊等氾濫想定区域や2 水がひくまでの時間(浸水継続時間)はハザードマップに記載がない場合がありますので、お住いの市町村へお問い合わせください。

豪雨時の屋外の移動は車も含め危険です。やむをえず車中泊する場合は、浸水しないよう周囲の状況等を十分に確認して下さい。



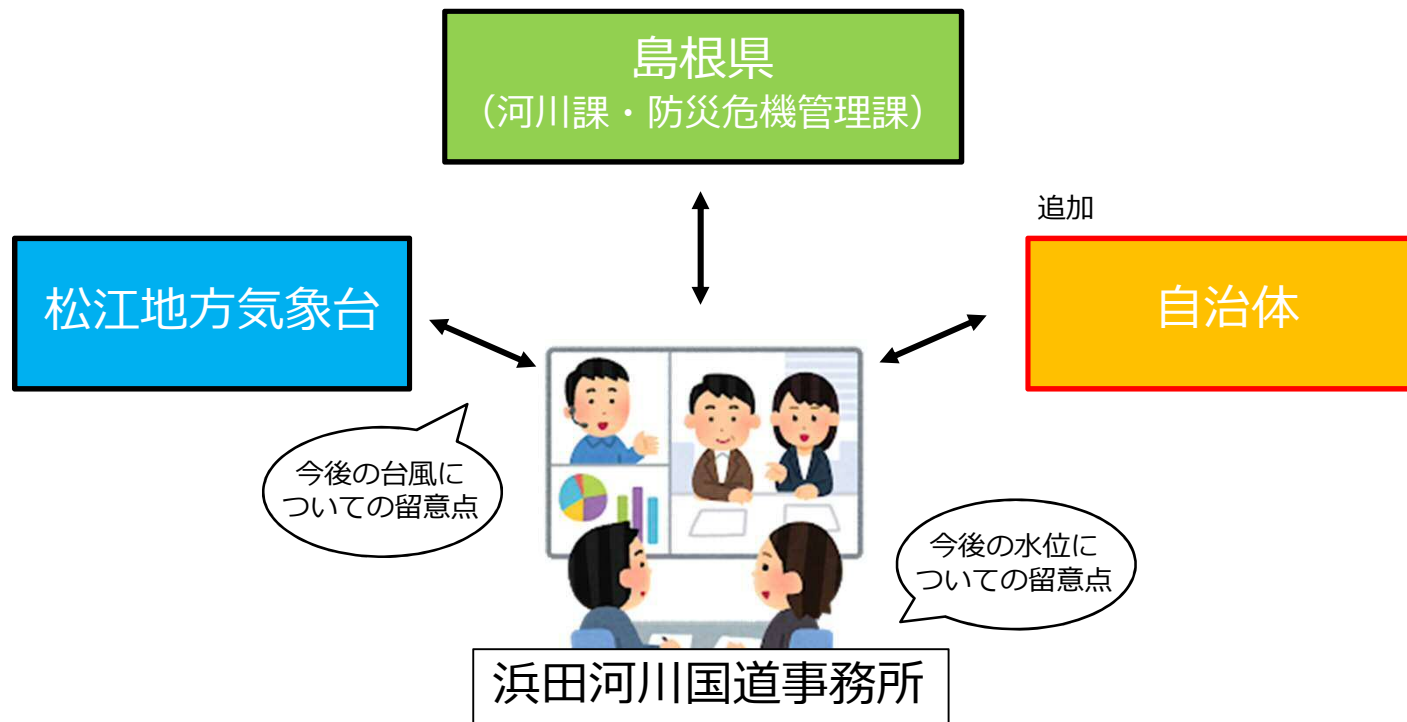




## 江の川（下流）・高津川水害タイムラインの立ち上げについて

# 江の川（下流）・高津川水害タイムライン 立ち上げについて

- 過年度のタイムライン運用方法に関する意見として、タイムラインの立ち上げについて「メールだけではわかりにくい」との意見があった。
- これまでのタイムライン内部会議（浜田河川国道事務所・島根県（河川課・防災危機管理課）・松江地方気象台）に自治体を加え、タイムライン立ち上げについてWeb会議による情報共有を提案。



江の川（下流）・高津川「タイムライン立ち上げについて（イメージ）」